

## 【3年生】生成A I を活用した授業

1月24日（金）の3時間目に、生成A I を活用した社会科の授業（単元名：財政と国民の福祉）を、3年5組で行いました。

本授業では、既習の単元「地方自治体と私たち」での学びを活用し、これからの瑞穂市の発展に向けた政策立案を行いました。最初に、生成A I に、「瑞穂市の未来は、明るいか？」と尋ねたところ、生成A I は、人口増加率や交通の利便性などのデータから、「瑞穂市の未来は明るい！」と予測しました。そこで、生徒は、瑞穂市の未来は明るいという生成A I の予測が現実となるような政策を立案しました。

立案する際には、仲間と話し合ったり、生成A I に自分たちが立案した政策のよさや課題を尋ねたりしながら、各グループで具体的な政策を立案しました。その後、グループの代表者が市長選挙に立候補し、政策を元に投票する模擬市長選挙を行いました。

瑞穂市の未来をよりよいものにするために、一生懸命考え、政策を語る代表者や、各グループの政策を聞いて、最もふさわしい市長を選ぶ生徒の姿から、瑞穂市の未来は明るいなど実感することができました。ご家庭でも、未来の瑞穂市について話題にし、瑞穂市の発展を願うお子さんの考えを聞いてみては、いかがでしょうか。

